

 TOKYO PHILHARMONIC

東京フィルの

# 午後のコンサート。

2026 **4**

Afternoon Concerts  
season 2026-27



〈コバケンの思い出〉

Kobaken's memories

第29回 渋谷の午後のコンサート  
2026.4.19 (日) 14:00開演  
Bunkamura オーチャードホール



©上野隆文

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます  
ここ東京で華やかに色づくオーケストラの調べを  
心ゆくまでお楽しみください

東京フィルハーモニー交響楽団

---

オフィシャル・サプライヤー

---

**SONY** **Rakuten Mobile** **MARUHAN** **LOTTE** **JP BANK** ゆうちょ銀行

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団は上記の企業から特別なご支援をいただいております。

第29回 渋谷の  
午後のコンサート。

新シーズン開幕!

2026.4.19(日)14:00開演 **Bunkamura オーチャードホール**  
Sun. Apr. 19, 2026, 14:00 at Bunkamura Orchard Hall

〈コバケンの思い出〉 〈Kobaken's memories〉

指揮とお話 **小林研一郎** Ken-ichiro Kobayashi, conductor & speaker  
ナビゲーター **永井美奈子** Minako Nagai, navigator  
コンサートマスター **依田真直** Masanobu Yoda, concertmaster

ブラームス：ハンガリー舞曲集より

Brahms: Excerpts from Hungarian Dances

- |               |                              |
|---------------|------------------------------|
| 第1番 ト短調 (約3分) | No. 1 in G minor (ca. 3 min) |
| 第5番 ト短調 (約3分) | No. 5 in G minor (ca. 3 min) |
| 第6番 二長調 (約4分) | No. 6 in D major (ca. 4 min) |

— 休憩 intermission —

ドヴォルザーク：交響曲第9番『新世界より』(約45分)

Dvořák: Symphony No. 9 "From the New World" (ca. 45 min)

主催：公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団 / Presented by Tokyo Philharmonic  
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会  
Subsidized by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan | Japan Arts Council  
協力：Bunkamura / In Association with Bunkamura

◎すべてのお客様に、快適にお楽しみいただくために ♪本公演は全席指定です。指定のお席にご着席ください。演奏開始間際の入場の際にはスタッフの案内で入場券記載とは異なる席への着席をお願いすることがございます。♪演奏中のご入場は、回くお断りいたします。楽章間のご入場は楽曲の進行によりスタッフがご案内いたします。入場いただけない場合もございましたのでご了承ください。♪曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬよう、ご配慮いただければ幸いです。♪演奏中に、時計やスマートフォンのアラーム音等が鳴らないよう、いま一度ご確認ください。♪演奏は最後の余韻まで余さずお楽しみください。早すぎる拍手や声援は他のお客様の鑑賞の妨げとなります場合がございますので、ご配慮くださいますようお願いいたします。

♪ All seats are reserved. Late admittance will be refused during the live performance. If you enter or reenter just before the concert or between movements, we may escort you to a seat different from the one to which you were originally assigned. ♪ Exiting during the performance will be tolerated. If you do not feel well, please exit or enter as you need. However, please mind the other listeners so that they will be minimally disturbed. ♪ Please refrain from using your cellphone or other electronic devices during performance. ♪ Please cherish the "afterglow" at the end of each piece for a moment before your applause.

## 出演者プロフィール

### 指揮とお話 小林研一郎

Ken-ichiro Kobayashi, conductor & speaker

“炎のコバケン”の愛称で親しまれる日本を代表する指揮者。東京藝術大学作曲科、及び指揮科の両科を卒業。1974年 第1回ブタペスト国際指揮者コンクール第一位、及び特別賞を受賞。2002年プラハの春音楽祭では東洋人初のオープニング「わが祖国」を指揮して万雷の拍手を浴びた。これまでにハンガリー国立フィル、チェコフィル、アーネム・フィル、ロイヤル・コンサートヘボウ管、フランス国立放送フィル、ローマ・サンタ・チェチーリア国立管、ロンドン・フィル、ハンガリー放送響、N響、読響、日本フィル、都響等の名立たるオーケストラと共演を重ね、数多くのポジションを歴任。ハンガリー政府よりハンガリー国大十字功労勲章（同国で最高位）等、国内では旭日中綬章、文化庁長官表彰、恩賜賞・日本芸術院賞等を受賞。2005年、社会貢献を目的としたオーケストラ「コバケンとその仲間たちオーケストラ」を設立、以来全国にて活動を続けている。CD、DVDはオクタヴィア・レコードより多数リリース。現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィル・名古屋フィル・群響桂冠指揮者、読売日響特別客演指揮者、九響名誉客演指揮者、東京藝術大学・東京音楽大学・リスト音楽院名誉教授、ローム ミュージック ファンデーション評議員等を務める。



©K.Miura

オフィシャル・ホームページ：<https://maestro-kobaken.com/>

### ナビゲーター 永井美奈子 Minako Nagai, navigator

元日本テレビアナウンサー。「マジカル頭脳パワー」「24時間テレビ」総合司会「笑っていいとも!」他多数。政財界等広く100人インタビューするなどインタビュアーとして活躍。コロナ禍をきっかけに相談役である西麻布「霞町音楽堂」を中心に配信を始め音楽家の発表の場を設ける活動を開始。クラシック史上初24時間ノンストップ配信「音夏（おんなつ）」をプロデュース。夏の風物詩となり7回目を迎える。若手音楽家応援「ラパンアジルプロジェクト」主催、東京女子管弦楽団理事長として、クラシック音楽界の応援団として活動中。



## プログラム・ノート

解説=飯尾洋一

## 互いの才能への尊敬と友情で結ばれた二人

本日のプログラムでは、ドイツ出身のブラームスとチェコ出身のドヴォルザークの名曲が演奏されます。ブラームスとドヴォルザークの二人は、生涯にわたる友情で結ばれていました。ドヴォルザークの才能をいち早く見出したのはブラームスです。

駆け出し時代のドヴォルザークは、生計のためにオーストリア国家奨学金を得ようと、くりかえし作品を応募していました(当時のボヘミア地方はハプスブルク帝国の一部だったため、チェコ人のドヴォルザークにも応募資格があったのです)。奨学金は当時のドヴォルザークにとって大金でした。その審査をしていたのがブラームス。ブラームスはドヴォルザークに奨学金を与えるばかりでなく、ドイツの出版社に紹介して、広く世に知られるきっかけを作ってくれたのです。

ブラームスはドヴォルザークを評して、「あいつがゴミ箱に捨てたスケッチだけでも交響曲を一曲書けそうだ」と言ったとか。その卓越したメロディメーカーぶりは、本日の『新世界より』でも存分に発揮されています。



マエストロ小林の田熟のタクトによるブラームスとドヴォルザークを、楽しいトークとともにご堪能ください  
©K.Miura

## ロマ音楽の響きに魅せられて

ヨハネス・ブラームス(1833-1897)にとって生涯最大のヒット曲は「ハンガリー舞曲集」だったにちがいません。今でもこの曲はたいへん人気が高く、とりわけハンガリー舞曲第5番はだれもが知る名曲といってよいと思います。この曲集はもともとはピアノ連弾曲として出版され、爆発的な人気を呼びました。録音再生技術がまだなかった19世紀において、曲がヒットするとは楽譜が売れること。当時、家庭でピアノの普及が進み、連弾は教養のある市民にとっての大きな娯楽となっていました。



ただし、ハンガリー舞曲集はブラームスの完全にオリジナルな作品ではありません。若き日のブラームスは故郷ハンブルクで知り合ったヴァイオリン奏者、エドゥアルト・レマーニとともにドイツ各地へ演奏旅行に赴きました。ブラームスはピアノ奏者としてレマーニの伴奏を行ったのです。その際、ハンガリー生まれのレマーニは、ブラームスにロマ(ジプシー)の音楽であるチャルダッシュを教えました。これらの曲に魅了されたブラームスは、曲を書き留めて、少しずつピアノ連弾用に編曲します。

1869年、ブラームスはこれらをハンガリー舞曲集として発表しました。曲はたちまち大評判を呼び、ブラームスに大きな利益をもたらします。ところが、これに異を唱えたのがレマーニ。自分が教えてあげた曲なのだから、この曲集は盗用だとブラームスを訴えたのです。

しかし「ハンガリー舞曲集」は出版時にブラームスの「編曲」と記されていたことから、争いはブラームスの勝利で終わりました。レマーニは既存の曲をブラームスに教えたにすぎず、自分で曲を書いたわけではないのですから、この決着は現代の感覚からしても納得のゆくものでしょう。なお、編曲作品という扱いのため、ハンガリー舞曲集には作品番号が付いていません。

当初はピアノ連弾曲として人気を集めたハンガリー舞曲集ですが、後にオーケストラ用にも編曲され、コンサートでも広く演奏されるようになりました。全21曲からなる曲集から、本日は第1番、第5番、第6番の3曲が演奏されます。

**第1番**では切迫感のある哀愁を帯びたメロディが流れるように奏でられます。ロマ音楽ならではの緩急が濃密なドラマを描き出します。

**第5番**はよく知られています。「ハンガリー舞曲」といわれてまっさきに思い出すのがこの曲でしょう。切なく情熱的なメロディが、大胆なテンポの変化や強弱の対比を伴ってくりかえされます。

**第6番**には明るく開放的な雰囲気があります。跳ねるようなリズムがもたらす躍動感とメランコリックな中間部のコントラストが鮮やか。ユーモアも漂います。

## 「新世界」での刺激と祖国への望郷

ヨーロッパから見れば、アメリカは「新世界」。19世紀の作曲家**アントニン・ドヴォルザーク**(1841-1904)にとって、アメリカとは遠い異国の地でした。ジェット機が飛び交う現代とは異なり、ヨーロッパからアメリカに渡るためには長い船旅が必要です。ドヴォルザークは出港から9日間をかけてニューヨークに到着したといいます。

ブラームスからウィーンに移り住むように誘われてもチェコから離れようとしなかったドヴォルザークが、遠いアメリカまで渡ったのは意外にも思えます。その背景には、ジャネット・サーバーという裕福な実業家の夫を持つ女性の情熱がありました。サーバー夫人は1885年、ニューヨークにナショナル音楽院を設立します。音楽一家に育ったサーバー夫人は、若き日にパリ音楽院に学んでおり、アメリカにもヨーロッパ式の教育システムが必要だと考えていました。そのためには一流の教授陣が欠かせません。サーバー夫人は、国際的な名声を獲得していたドヴォルザークに白羽の矢を立て、音楽院の院長に就任してほしいと依頼します。



当初、ドヴォルザークにチェコを離れる気持ちはありませんでした。しかし、サーバー夫人が粘り強く交渉を続けた結果、ドヴォルザークは渡米を決意します。約束された報酬は、当時のドヴォルザークの年収の25倍だったといいます。それがすべてではないにしても、超高額報酬が決断を後押ししたことはまちがいないでしょう。

1892年9月、ドヴォルザークはついにアメリカに渡ります。新天地ではアメリカの黒人霊歌や先住民の音楽から大きな刺激を受けました。アメリカで受けたインスピレーションと祖国への望郷の念は、**交響曲第9番『新世界より』**へと結実します。ただし、ドヴォルザークのアメリカ時代は長く続きませんでした。やがて経済状況の急変からサーバー夫人は約束した報酬を払えなくなり、ドヴォルザークも強烈なホームシックに悩むようになったことから、契約期間を満了せずに1895年4月にアメリカを去ることになりました。

**第1楽章 アダージョー アレグロ・モルト** 幻想的な序奏ではじまり、緊迫感あふれる主部が続きます。駆け抜けるような推進力あふれる楽想がくりひろげられます。

**第2楽章 ラルゴ** イングリッシュ・ホルンによる郷愁を誘うメロディは唱歌「家路」または「遠き山に日は落ちて」の題で親しまれています。アメリカ時代のドヴォルザークの教え子がこのメロディに歌詞を添えて「Goin' Home」の題で出版したことから、歌曲として歌われるようになりました。

**第3楽章 スケルツォ:モルト・ヴィヴァーチェ** エネルギッシュな民俗舞曲風のスケルツォ。中間部はひなびた民謡風です。

**第4楽章 アレグロ・コン・フォーコ** ドヴォルザークは大の鉄道ファンだったことでも知られています。この楽章の冒頭は、まるで蒸気機関車が徐々に速度をあげて爆走するかのよう。途中で一か所だけ、シンバルがやや控えめに鳴らされる場面があります。これは機関車のブレーキ音なのかも。最後に壮大なクライマックスがやってきますが、余韻を残して曲を閉じます。

いいお・よういち(音楽ジャーナリスト)／著書に『クラシック音楽のトリセツ』(SB新書)、『R40のクラシック』(廣済堂新書)、『マンガで教養 はじめてのクラシック』監修(朝日新聞出版)、『クラシックBOOK』(三笠書房)他。雑誌やウェブ、コンサート・プログラム等に幅広く執筆する。テレビ朝日「題名のない音楽会」他、放送でも活動。

お客様の質問募集中!

2026-27シーズン 次回の **午後のコンサート**

渋谷

第30回 渋谷の午後のコンサート  
7月5日(日) 14:00開演  
Bunkamuraオーチャードホール

〈旅する北欧〉

指揮とお話: 横山 奏

ヴァイオリン: 吉本梨乃\* ゲスト: 石丸謙二郎\*\*

シベリウス/交響詩『フィンランディア』  
シベリウス/ヴァイオリン協奏曲より第1楽章\*  
サラサーテ/ツィゴイネルワイゼン\*  
グリーグ/劇付随音楽『パール・ギュント』より\*\*  
『新井鷗子の音楽劇台本シリーズ「おはなしクラシック①」』  
(アルテスパブリッシング出版)より



横山 奏 / 1984年札幌生まれ。桐朋学園大学と東京藝術大学大学院にて指揮法を勉強。2018年、指揮者の登竜門「第18回東京国際音楽コンクール」にて第2位&聴衆賞を受賞。東京フィルをはじめとする数多くのプロ・オーケストラと共演。趣味は登山。NHK-FM「石丸謙二郎の山カフェ」にシーズンゲストとして登場し、登山とクラシック音楽に関する素敵なエピソードを紹介している。

吉本 梨乃 / 2003年生まれ。2025年、第58回バガニエニ国際ヴァイオリンコンクール第2位。14歳からウィーン国立音楽大学のギフトドコース予備科にて、また17歳からエリザベト王妃音楽院で研鑽を積む。現在は同音楽院室内楽科に織カルテットのメンバーとして在籍。2020、2021年度ROOM音楽財団奨学生、2025年度ゴートイエ・カブソン財団奨学生。使用楽器は笹川音楽財団より貸与のストラディヴァリウス1736年製「ムント」。

石丸 謙二郎 / 1953年生まれ、大分県出身。つかこうへい舞台『いつも心に太陽を』(1978年)でデビュー。1987年からテレビ朝日系『世界の車窓から』のナレーションで人気を博す。2018年よりNHKラジオ「石丸謙二郎の山カフェ」パーソナリティー。ウインドサーフィン、登山、フリークライミング、ピアノ、釣りを趣味としている。

4回セット券、1回券とも発売中! 残席状況はお問合せください

平日

第41回 平日の午後のコンサート  
8月12日(水) 14:00開演  
東京オペラシティ コンサートホール

〈コバケンのベートーヴェン!〉

指揮とお話: 小林研一郎

ピアノ: 金子三勇士

ナビゲーター: 朝岡 聡

休日

第108回 休日の午後のコンサート  
9月20日(日) 14:00開演  
東京オペラシティ コンサートホール

〈秋の大感謝祭~イタリア編〉

指揮とお話: 三ツ橋敬子

ゲスト: パンツェッタ・ジローラモ

お申込み・お問合せは  
東京フィル  
チケットサービスまで

03-5353-9522

(平日10時~18時/土日祝休  
発売日の土日祝は10時~16時営業)

<https://www.tpo.or.jp/> (24時間受付・座席選択可)



## 午後のコンサート。 2026-27シーズンラインナップ

昼下がりにリラックス気分でフル・オーケストラの演奏を堪能できる、東京フィルの大人気シリーズ「午後のコンサート」。迫力満点の生演奏の合間に出演者が皆様のご質問にお答えするコーナーもあり、楽しいひとときをお過ごしいただけます。平日／休日シリーズは4回セット券も好評発売中です。今シーズンも皆様のお越しをお待ちしております。



イラスト:ハラダチエ

### 渋谷の午後のコンサート 会場:Bunkamuraオーチャードホール 開演14:00

7月5日(日)第30回

#### 旅する北欧

指揮とお話:横山 奏  
ヴァイオリン:吉本梨乃  
ゲスト・語り:石丸謙二郎

1回券発売中



©平館平 ©藤田啓二

9月13日(日)第31回

#### チェロ弾きの休日

指揮とお話:  
円光寺雅彦  
チェロ:山崎伸子

1回券5月発売



©K.Miura

12月6日(日)第32回

#### ジャズに魅せられて

指揮とお話:挟間美帆  
トランペット:黒田卓也

※12月7日(月)平日の午後のコンサートと同演目です。



©Dave Stapleton

### 平日の午後のコンサート 会場:東京オペラシティ コンサートホール 開演14:00

託児あり

8月12日(水)第41回

#### コバケンの ベートーヴェン!

指揮とお話:  
小林研一郎  
ピアノ:金子三勇士  
ナビゲーター:朝岡 聡

1回券発売中



©K.Miura ©Seichi Sato

10月5日(月)第42回

#### 絢爛たる一族

指揮とお話:角田鋼亮  
ヴァイオリン:服部百音

※10月4日(日)休日の午後のコンサートと同演目です。

1回券5月発売



©Makoto Kamiya

©YUJI HORI

12月7日(月)第43回

#### ジャズに魅せられて

指揮とお話:挟間美帆  
トランペット:黒田卓也

※12月6日(日)渋谷の午後のコンサートと同演目です。



©Dave Stapleton

2027年2月10日(水)  
第44回

#### 不死鳥が舞う

指揮とお話:出口大地  
ピアノ:花房晴美



©hiro.pberg berlin

©武藤章

休日の午後のコンサート 会場:東京オペラシティ コンサートホール 開演14:00

託児あり

9月20日(日)第108回

秋の大感謝祭  
～イタリヤ編～

指揮とお話:三ツ橋敬子  
ゲスト:パンツェッタ・  
ジローラモ



©Earl Ross

出演  
決定!

1回券5月発売

10月4日(日)第109回

絢爛たる一族

指揮とお話:角田鋼亮  
ヴァイオリン:服部百音

※10月5日(月)平日の午後  
のコンサートと同演目です。



©Makoto Kamiya

©YUJI HORI

1回券5月発売

11月29日(日)

第110回

オーケ  
なんでもOKストラ!!

指揮とお話:  
円光寺雅彦  
ピアノ:清塚信也



©上野隆文

2027年3月7日(日)

第111回

春、はばたく。

指揮:  
ケンショウ・ワタナベ  
チェロ:鳥羽咲音



©Abigel Kralik

©Julia Wesely

午後のコンサート チケット価格

◆平日/休日 各シリーズ共通 4回セット券

4回セット券料金	S席	A席	B席	C席
定価	¥20,520	¥16,560	¥11,160	¥8,400
東京フィルフレンズ会員	¥18,468	¥14,904	¥10,044	¥7,560

◆渋谷/平日/休日 各シリーズ共通 1回券料金

4回セット券料金	S席	A席	B席	C席
定価	¥5,700	¥4,600	¥3,100	¥2,100
東京フィルフレンズ会員/WEB優先発売期間	¥5,130	¥4,140	¥2,790	¥1,890

※1回券は4回セット券販売後に残席がある場合のみ販売いたします。  
 ※やむを得ない事情により、出演者・曲目などが変更になる場合がございます。  
 ※公演中止の場合を除き、お求めいただいたチケットの払戻・変更等はいたしかねます。  
 ※未就学児のご入場はお断りしております。東京オペラシティでの公演では  
 託児サービス(要予約・有料)をご利用いただけます。ご予約はマザーズの  
 公式LINEよりお申し込みください。

Mother's



マザーズ  
公式LINE

お問合せ・お申込み 東京フィルチケットサービス

03-5353-9522 (平日10時~18時/土日祝休 発売日の土日祝のみ10時~16時で営業)

東京フィルWEBチケットサービス <https://www.tpo.or.jp/>



## 9月「第108回休日の午後のコンサート〈秋の大感謝祭～イタリア編～〉」 ゲスト決定!

9月20日の第108回休日の午後のコンサート(指揮とお話:三ツ橋敬子)のゲスト出演者が決定いたしました。レスピーギ《ローマ三部作》とともに、イタリアにまつわる楽しいお話をお届けします。1回券は5月発売、4回セット券は好評発売中。残席状況はお問合せください。



### パンツェッタ・ジローラモ

建築一家の三男として、ナポリ建築大学在学中に亡き父の後を継ぐ。主に政府からの依頼を受け、歴史的建造物の修復にたずさわる。1988年から日本在住。以降、多数雑誌、番組などで祖国イタリアについて紹介。2006年、本国より騎士の称号「カバリエレ～イタリア連帯の星勲章」を贈られる。2014年3月、【連続して最も多くファッション誌の表紙を飾った数(男性モデル)】という記録名でギネスワールドレコーズ2014に世界記録として認定。(現在も更新中)

## 令和8年度 文化庁「舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)」について

東京フィルハーモニー交響楽団は、神奈川県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県において、小中学生を対象とした令和8年度「舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)」のプログラムを実施いたします。

文化庁の採択を受けた学校を2度訪問し、少人数の東京フィルの楽員によるワークショップ(事前指導)、そして体育館にて総勢80名によるフル・オーケストラの演奏会を開催。公演の鑑賞や体験をより効果的なものとするため児童・生徒に対して鑑賞指導や実技指導、共演の練習等を行い、子供たちと音楽を通じたコミュニケーションを図ってまいります。

※これまでの実施については26ページもあわせてご覧ください。

## 【開催決定】軽井沢大賀ホールClassics2026 「阪田知樹 ベートーヴェン ピアノ協奏曲リサイタル」 近日発売!

軽井沢大賀ホールで毎年開催されている「軽井沢大賀ホールClassics」の2026年の開催概要が決定しました。研ぎ澄まされた技巧と感性で聴衆を魅了するピアニスト阪田知樹が、大友直人指揮東京フィルとともにベートーヴェンのピアノ協奏曲を奏でます。

日時 8月9日(日)16:00開演(15:30開場)

出演 ピアノ: 阪田知樹、指揮: 大友直人、  
管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団

曲目 モーツァルト／歌劇『皇帝ティートの慈悲』序曲  
ベートーヴェン／ピアノ協奏曲第4番、第5番『皇帝』

料金(税込・全席指定) SS席¥8,000 S席¥6,000  
A席¥5,000 B席¥4,500 C席(2階立見席)¥3,500  
W席(2階合唱席)¥5,000

チケット問合せ 軽井沢大賀ホールチケットサービス  
0267-31-5555(10:00~18:00[休館日を除く])、東京フィル  
チケットサービス03-5353-9522(平日10:00~18:00/土日  
祝休) 他プレイガイド

発売日 4月28日(火)10:00~

主催:軽井沢大賀ホールCLASSICS実行委員会(実行委員長  
大賀緑)/協賛:Totsu株式会社/協力:公益財団法人軽井沢大  
賀ホール、公益財団法人東京フィルハーモニー交響楽団、ハーベ  
スト・コンサーツ/後援:軽井沢町、軽井沢町教育委員会



阪田知樹 ©HIDEKI NAMAI



大友直人 ©Rawland Kirishima



東京フィルハーモニー交響楽団

### Follow me!

東京フィルは SNS でもさまざまな情報を発信しています。  
ぜひフォロー・いいねをお願いします。



7月定期 チョン・ミョンフン指揮 ビゼー『カルメン』(オペラ演奏会形式)  
出演者決定!

7月定期演奏会(7月23・26・29日)名誉音楽監督チョン・ミョンフン指揮ビゼー『カルメン』(オペラ演奏会形式)の出演者が決定いたしました。現在、1回券のWEB優先/優先発売期間中です。公演日程・チケット情報など詳細は16ページとあわせてご参照ください。

ビゼー／歌劇『カルメン』  オペラ演奏会形式 

全3幕・日本語字幕付き原語(フランス語)上演/公演時間:約3時間(休憩含む)

指揮: チョン・ミョンフン  
(名誉音楽監督)

カルメン: ステファニー・ドストラック

ドン・ホセ: マシュー・ポレンザーニ

エスカミーリョ: ニコラ・クルジャル

ミカエラ:

スラーフカ・ザーメチニーコヴァー

スニガ: 木村善明

モラレス: 小林啓倫

ダンカイロ: 北川辰彦

レメンダード: 村上公太

ラスキータ: 砂田愛梨

メルセデス: 藤井麻美

合唱: 新国立劇場合唱団

(合唱指揮: 富平恭平)

児童合唱: 世田谷ジュニア合唱団

(児童合唱指揮: 掛江みどり)

フラメンコ: 南風野香スペイン舞踊団

(振付: 南風野香)



## 名誉音楽監督チョン・ミョンフンが語る 7月定期演奏会 ビゼー『カルメン』(オペラ演奏会形式)



「オペラ『カルメン』は、言うまでもなくオペラのレパートリーの中でも最も有名で、最も愛されている作品の一つです。それには十分な理由があります。なぜなら、この作品はほぼ完璧なオペラの一つだからです。私たちをその世界へと完全に引き込んでくれます。舞台はスペインですが、わずか2時間あまりの上演時間の中で、スペイン文化やその雰囲気、そしてロマ(ジプシー)の世界へと深く没入させてくれます。美しく、非常にエンターテインメント性に富み、そして極めてドラマティック。数多くの美しいアリア、二重唱、有名な五重唱などがあり、常に特別な体験を与えてくれる作品だと思います。

東京フィルとは6年前にもこの作品を上演しましたが、再び取り組む機会を得ることで、さらに多くの色彩や意味を探求することができます。そして、より一層輝かしく、よりエンターテインメント性に富んだ公演になることを願っています」

1回券チケットはただ今、優先／WEB優先発売中です。

### お問合せ

東京フィルチケットサービス

東京フィルWEBチケットサービス

03-5353-9522(平日10時～18時／土日祝休)

<https://www.tpo.or.jp/>

## 2026-27シーズン 今後の定期演奏会

東京フィルの2026-27シーズン、各公演1回券ならびに東京オペラシティ定期シリーズ(★)定期会員券が好評発売中です。世界を舞台に活躍するマエストロたちとの音楽の喜びに満ちたドラマティックなコンサートが、皆様をお待ちしています。

5月	第1030回 5月13日(水) 19:00 サントリーホール	指揮: アンドレア・バッティストーニ(首席指揮者) ソプラノ: 高橋 維*	 <a href="#">聴きどころはこちら</a>
	第1031回 5月17日(日) 15:00 Bunkamuraオーチャードホール		
6月	第1032回 6月18日(木) 19:00 サントリーホール	指揮・ヴァイオリン*: ピンカス・ズーカーマン	 <a href="#">聴きどころはこちら</a>
	第1033回 6月21日(日) 15:00 Bunkamuraオーチャードホール		
7月	第1034回 7月23日(木) 19:00 サントリーホール	指揮: チョン・ミョンフン(名誉音楽監督) カルメン: ステファニー・ドゥストラック ドン・ホセ: マシュー・ポレンザーニ エスカミーリョ: ニコラ・クルジャル ミカエラ: スラフカ・ザメチニーコヴァー 合唱: 新国立劇場合唱団 児童合唱: 世田谷ジュニア合唱団 ほか	 <a href="#">聴きどころはこちら</a>
	第1035回 7月26日(日) 15:00 Bunkamuraオーチャードホール 第175回 7月29日(水) 19:00 ★ 東京オペラシティ コンサートホール		
8月	第176回 8月6日(木) 19:00 ★ 東京オペラシティ コンサートホール	指揮: 小林研一郎 ヴァイオリン: 若尾圭良*	 <a href="#">聴きどころはこちら</a>
	第1036回 8月11日(火・祝) 15:00 Bunkamuraオーチャードホール		

お問合せ 東京フィルチケットサービス

Tel **03-5353-9522** (平日10時~18時・土日祝日休 / 発売日の土日祝は10時~16時)  
URL [www.tpo.or.jp/](http://www.tpo.or.jp/) (24時間受付・座席選択可)

詳細はこちら



10月	第1037回 10月15日(木) 19:00 サントリーホール	指揮: チョン・ミョンフン(名誉音楽監督) ヴァイオリン: マキシム・ヴェンゲーロフ*
	第177回 10月16日(金) 19:00 ★ 東京オペラシティ コンサートホール	
第1038回 10月18日(日) 15:00 Bunkamuraオーチャードホール		
	シベリウス/ヴァイオリン協奏曲* ベートーヴェン/交響曲第7番	1回券優先販売中
11月	第1039回 11月15日(日) 15:00 Bunkamuraオーチャードホール	指揮: ミハイル・プレトニョフ(特別客演指揮者)
	第178回 11月16日(月) 19:00 ★ 東京オペラシティ コンサートホール	
	プレトニョフ/14の音楽的記憶(2024) チャイコフスキー/交響曲第4番	1回券優先販売中
2027年1月	第1040回 1月21日(木) 19:00 サントリーホール	指揮・ファゴット*: ソフィー・デルヴォー ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団およびウィーン国立歌劇場管弦楽団首席ファゴット奏者
	第179回 1月25日(月) 19:00 ★ 東京オペラシティ コンサートホール	
	モーツァルト/歌劇『魔笛』序曲 ウェーバー/ファゴット協奏曲*(ウェーバー没後200年) ブラームス/交響曲第1番	1回券優先販売中
2月	第180回 2月18日(木) 19:00 ★ 東京オペラシティ コンサートホール	指揮: チョン・ミョンフン(名誉音楽監督) ピアノ: キム・セヒョン* オルガン: 石丸由佳**
	第1041回 2月24日(水) 19:00 サントリーホール	
	ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第4番*(ベートーヴェン没後200年) サン＝サーンス/交響曲第3番『オルガン付き』**	1回券優先販売中

## 7・8・10・11月・2027/1・2月公演 1回券発売日

WEB優先発売期間▶発売中～5月7日(木)23:59まで 一般発売▶5月8日(金)10:00～

## ◆1回券料金(全席指定・税込)

SS席¥15,000 S席¥10,000(¥9,000) A席¥8,500(¥7,650)  
B席¥7,000(¥6,300) C席¥5,500(¥4,950) ()=東京フィルフレンズ料金

## ◆東京オペラシティ定期シリーズ(★) 定期会員券(6公演通し券)料金

SS席¥72,000 S席¥42,000(¥37,800) A席¥35,700(¥32,130)  
B席¥29,400(¥26,460) C席¥23,100(¥20,790) ()=東京フィルフレンズ料金

※7月29日公演では2階L1/R1列1-22、2階L2/R2列2-20、3階L1/R1列1-24、L2/R2列3-22を合奏演奏エリアとして販売を停止するため、このエリアのお席は7月定期を除いた「5回券」とさせていただきます。詳しくはウェブサイト等をご参照ください。

## Photo Reports 2026年2月～3月のコンサートより

2月の定期演奏会は名誉音楽監督チョン・ミョンフンが登場。昨年秋のヨーロッパ・ツアー以後最初の定期演奏会で、いっそう深まった信頼と磨かれたアンサンブルをお届けし絶賛を博しました。事業提携都市公演は、2月1日に千葉県千葉市で、同21日には新潟県長岡市で公演を行い、各地のお客様に東京フィルのサウンドをたっぷりとお楽しみいただきました。

### 第58回千葉市定期演奏会(2/1)

指揮：三ツ橋敬子 ピアノ：角野未来\*  
コンサートマスター：依田真宣

モーツァルト／歌劇『劇場支配人』序曲  
モーツァルト／ピアノ協奏曲第21番\*  
【ソリスト・アンコール】 シューマン＝リスト／献呈  
ベートーヴェン／交響曲第7番



### 2月定期演奏会(2/18, 23)／長岡特別演奏会(2/21) 撮影＝上野隆文／事務局

指揮：チョン・ミョンフン ヴァイオリン：岡本誠司\*  
コンサートマスター：近藤 薫

ウェーバー／歌劇『魔弾の射手』序曲〈ウェーバー没後200年〉  
ブルッフ／ヴァイオリン協奏曲第1番\*  
【ソリスト・アンコール】

J.S.バッハ／無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第1番ト短調 BWV1001 よりアダージョ(2/18)  
同第3番 八長調BWV1005 よりラルゴ(2/21)  
同第2番 イ短調BWV1003 よりアンダンテ(2/23)  
メンデルスゾーン／交響曲第3番『スコットランド』



ドイツ・ロマン派の魅力に満ちたプログラムを、ベルリンを拠点に活躍するヴァイオリニスト岡本誠司とともに



オーチャード定期演奏会、メンデルスゾーン『スコットランド』終演の瞬間



事業提携10周年を記念した長岡特別演奏会 (2/21)より

文京シビックホール  
響きの森クラシック・シリーズVol.87(3/7)  
撮影=K. Miura

指揮：角田鋼亮  
ヴァイオリン：前橋汀子\*\* ピアノ：谷 昂登\*  
コンサートマスター：近藤 薫



チャイコフスキー／歌劇「エフゲニー・オネーギン」  
ポロネーズ  
チャイコフスキー／ピアノ協奏曲第1番\*  
ベートーヴェン／ロマンス第2番\*\*  
マスネ／タイスの瞑想曲\*\*  
サン＝サーンス／序奏とロンド・カプリチオーソ\*\*  
チャイコフスキー／幻想序曲「ロメオとジュリエット」



陽春の候、皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。

「渋谷の午後のコンサート」2026-27シーズン開幕となる本日は〈コパケンの思い出〉と題し、円熟のマエストロ小林研一郎が長年愛してやまないドヴォルザーク『新世界』をメインプログラムに新緑の季節にふさわしい名曲をお届けいたします。  
本年度も当楽団を何卒よろしくごお願い申し上げます。



東京フィルハーモニー交響楽団 理事長 三木谷 浩史

## 賛助会

東京フィルハーモニー交響楽団の活動は、皆様のご寄附により支えていただいております。ここに法人ならびに個人賛助会員(パートナー会員)の皆様のご芳名を掲げ、改めて御礼申し上げます。

### オフィシャル・サプライヤー (敬称略)

ソニーグループ株式会社	代表執行役 社長 CEO	十時 裕樹
楽天モバイル株式会社	代表取締役会長	三木谷 浩史
株式会社マルハン	代表取締役 会長	韓 昌祐
株式会社ロッテ	代表取締役社長執行役員	中島 英樹
株式会社ゆうちょ銀行	取締役兼代表執行役社長	笠間 貴之

### 法人会員

#### 賛助会員 (五十音順・敬称略)

(株)III 代表取締役社長 井手 博	(株)インターテキスト 代表取締役 海野 裕	(公財)オリックス宮内財団 代表理事 宮内 義彦
(株)アイエムエス 取締役会長 前野 武史	ANAホールディングス(株) 代表取締役社長 芝田 浩二	カシオ計算機(株) 代表取締役 社長 CEO 高野 晋
(医)相澤内科医院 理事長 相澤 研一	(株)NHKエンタープライズ 代表取締役社長 有吉 伸人	キヤノン(株) 代表取締役会長兼社長 CEO 御手洗 富士夫
アイ・システム(株) 代表取締役会長 松崎 務	大塚化学(株) 特別相談役 大塚 雄二郎	(株)グリーンハウス 代表取締役社長 田沼 千秋
(株)アシックス 代表取締役社長COO 富永 満之	(株)オーディオテクニカ 代表取締役社長 松下 和雄	サントリーホールディングス(株) 代表取締役社長 鳥井 信宏

信金中央金庫  
理事長 柴田 弘之

(株)JERA  
代表取締役社長CEO兼COO 奥田 久栄

(株)J.Y.PLANNING  
代表取締役 蓮澤 准

(株)滋慶  
代表取締役社長 田仲 豊徳

(株)ジーヴァエナジー  
代表取締役社長 金田 直己

菅波楽器(株)  
代表取締役社長 菅波 康郎

相互物産(株)  
代表取締役社長 小澤 真也

ソニーグループ(株)  
代表執行役 社長 CEO 十時 裕樹

ソニー生命保険(株)  
代表取締役社長 高橋 薫

(株)ソニーミュージックエンタテインメント  
代表取締役社長グループCEO 岩上 敦宏

(株)大丸松坂屋百貨店  
代表取締役社長 宗森 耕二

都築学園グループ  
総長 都築 仁子

東急(株)  
取締役社長 堀江 正博

東京オペラシティビル(株)  
代表取締役社長 長島 誠

東京銀座ウエルネス&エイジングクリニック  
院長 檜山 和寛

東レ(株)  
代表取締役社長 大矢 光雄

TOPPANエッジ(株)  
代表取締役社長 齊藤 昌典

DOWAホールディングス(株)  
代表取締役 社長執行役員 CEO 関口 明

(株)ニチケアパレス  
代表取締役社長 秋山 幸男

(株)ニフコ  
代表取締役社長 柴尾 雅春

日本ライフライン(株)  
代表取締役社長 鈴木 啓介

(株)パラダイスインターナショナル  
代表取締役 新井 秀之

富士電機(株)  
代表取締役会長 CEO 北澤 通宏

(株)不二家  
代表取締役社長 河村 宣行

(株)三井住友銀行  
頭取CEO 福留 朗裕

三菱地所(株)  
執行役社長 中島 篤

三菱倉庫(株)  
代表取締役 社長 齊藤 秀親

(株)三菱UFJ銀行  
特別顧問 小山田 隆

ミライラボバイオサイエンス(株)  
代表取締役 清水 宣明

(株)明治  
代表取締役社長 八尾 文二郎

森ビル(株)  
代表取締役社長 辻 慎吾

ヤマトホールディングス(株)  
代表取締役社長 長尾 裕

(株)山野楽器  
代表取締役社長 山野 政彦

ユニアデックス(株)  
代表取締役社長 田中 建

ユニオンツール(株)  
代表取締役会長 片山 貴雄

(医)ユベンシア  
理事長 今西 宏明

楽天モバイル(株)  
代表取締役会長 三木谷 浩史

(株)リソー教育グループ  
代表取締役社長 天坊 真彦

後援会員

(株)アグレックス  
代表取締役社長 柳井 城作

旭化成ホームズ(株)  
代表取締役社長 大和久 裕二

(医)エレル たにぐちファミリークリニック  
理事長 谷口 聡

欧文印刷(株)  
代表取締役社長 和田 美佐雄

(有)オルテンシア  
代表取締役 雨宮 睦美

(医)カリタス菊山医院  
理事長 加藤 徹

(医)康明会  
理事長 遠藤 正樹

(株)鈴元  
代表取締役 鈴木 信史

(医)だて内科クリニック  
理事長 伊達 太郎

(宗)東京大仏・垂蓮寺  
代表役員 若林 隆壽

(一財)凸版印刷三幸会  
代表理事 金子 真吾

(株)日税ホールディングス  
代表取締役会長 吉田 雅俊

(株)ネスト  
代表取締役 太田 潤

富士通(株)  
代表取締役社長 CEO 時田 隆仁

本田技研工業(株)  
取締役 代表執行役社長 三部 敏宏

三菱電機(株)  
執行役社長 漆間 啓

## ご支援の御礼とお願い

昨今の社会情勢において、皆様からたくさんの励ましのお言葉とともに、東京フィルに温かいご支援をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団は、1911年(明治44年)に創設され、この西洋発祥の音楽文化を日本の近代化の中でいち早く受容し、様々な試行錯誤を繰り返しつつ、音楽を社会に届けるという使命を貫いて参りました。

東京フィルは世界でも数少ない自主運営の楽団です。

今後さらに安定的・発展的な財政基盤を構築し、いつその発展をはかるために、皆様のご寄附が力となります。

皆様におかれましては、あらためて当団を取り巻く状況についてご理解を賜りますとともに、一層のご支援・ご助力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。東京フィルが取り組む、実り豊かな未来を創る活動へのご支援をお願い申し上げます。

弊団へのご寄附をいただけます際には、こちらの口座のいずれかにお振込みいただきましたら幸いです。個人として1万円以上、法人として30万円以上のご寄附をご検討いただける際は、賛助会(次ページ)も併せてご覧ください。

金融機関名	ゆうちょ銀行(郵便振替)	三井住友銀行・東京公務部(096)
口座番号	00120-2-30370	普通預金 3003239
口座名義	公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団	

※寄附金額は自由に設定いただけます。

※振込手数料、通信費は恐れ入りますがご負担くださいますようお願い申し上げます。

※領収証書が必要な方は、別途配布しております「寄附申込書」に必要事項を記入し、下記送付先へご送付ください。

寄附申込書の書式は下記ウェブサイトまたは問合せ先へご照会ください。



寄附申込書・賛助会入会申込書はこちらからも取得いただけます。  
<https://www.tpo.or.jp/support>

### ご支援・賛助会に関するお問合せ／寄附申込書 送付先

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団・広報渉外部 寄附担当  
〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8階  
Fax: 03-5353-9523 Eメール: [partner@tpo.or.jp](mailto:partner@tpo.or.jp)  
Tel: 03-5353-9521(土日祝日を除く10時~18時)

## 東京フィルの賛助会(応援団)に入りませんか？

2026年に東京フィルハーモニー交響楽団は創立115年を迎えました。

これまでの歩みは、東京フィルとその音楽を愛する皆様の日頃からの大きなご支援とご助力なしには実現しえないものでした。心より御礼申し上げます。

東京フィルは新しいシーズンも、年間を通じて皆様の暮らしに音楽をお届けしてまいります。国際的に活躍する音楽家や将来を嘱望される若い演奏家を招いての定期演奏会や「午後のコンサート」シリーズ、「第九」「ニューイヤーコンサート」などの特別演奏会や提携都市公演、学校や公共施設での音楽活動を通じ、今後も社会に広くオーケストラの価値を認知いただけるよう活動を続けてまいります。この活動を通じて、日本の芸術文化の発展に寄与し、今後ますます多様化・複雑化するグローバル社会において不可欠な心の豊かさ・寛容さを育み、次世代へと続く文化交流の懸け橋となるよう、より一層努めてまいります。

ぜひとも皆様方からの継続的なご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団



さまざまな形で青少年に演奏を届ける活動を続けています

### 賛助会(法人／パートナー(個人))会員の種別

法人会員	年会費1口
賛助会員	50万円
後援会員	30万円
パートナー会員	
ワンハンドレッドクラブ	100万円
フィルハーモニー	50万円
シンフォニー	30万円
コンチェルト	10万円
ラプソディ	5万円
インテルメッツォ	3万円
プレリユード	1万円

※オフィシャル・サプライヤーの詳細はお問い合わせください。東京フィルハーモニー交響楽団は内閣府により「公益財団法人」に認定されており、ご寄附の金額に応じて税法上の優遇措置を受けることができます。

その他特典、お申込みや資料請求など、詳しくは東京フィル広報渉外部担当へお問合せください。

寄附をご検討くださいます際には、主催公演会場「ご支援カウンター」またはウェブサイト、東京フィル担当(partner@tpo.or.jp)までお尋ねください。ご入会後は、1年ごとに継続のご案内をお送りいたします。

### 【賛助会に関するお問合せ・お申込み】

東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部 (担当: 星野<sup>かのまた</sup> 鹿丈)

Tel: 03-5353-9521 (平日10時~18時) Eメール: partner@tpo.or.jp

## 活動のご報告

皆様のご寄附は東京フィルの様々な活動を支えています。



### フランチャイズ・ホール、事業提携ならびに連携協定について

東京フィルは、フランチャイズ・ホールであるBunkamuraオーチャードホール等での定期演奏会の他、東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市の各地域と事業提携、愛知県刈谷市と連携協定を結び、定期演奏会、親子のためのコンサートや中高生などへの楽器ワークショップ等、地域の皆様との交流を通じ音楽の魅力をお届けしています。



### 文化庁「舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)」

文化庁が主催する本事業として、日本全国の小中学校や特別支援学校を訪問し、一流の文化芸術団体による巡回公演を行っています。東京フィルは国内オーケストラでは唯一、文化庁から8年間の長期採択を受け(2014～2021年度)、東日本大震災地域を含む北海道・東北地区の小中学校115校、のべ46,279名の児童・生徒、地域の皆様と交流を行い、2019年度からはこれに加え関東・東海・中国地区の小中学校61校のべ20,389名の児童・生徒に音楽をお届けしました。2022年度は九州・沖縄地区の担当としてC区分(小編成オーケストラ)採択を受け25校の小中学校を巡回したほか、中国地区の担当として新たに長期採択(2022～2024年度)を受け3年間で29校の小中学校を訪問。2025年度は東北・関東地区の担当として15校の小中学校を訪問しました。

2026年度は関東・東海地区の担当として14校の小中学校を訪問し、ワークショップとオーケストラ公演を開催する予定です。



小学校体育館でのオーケストラ本公演



### 留学生の演奏会ご招待・・・留学生招待シート

東京フィルでは国際交流事業の一環として、海外からの留学生や研修員の方々を定期演奏会へご招待する「留学生招待シート」を設けており、皆様からご寄附いただいたチケットも有効に活用させていただきまします。詳しくは東京フィルチケットサービス(03-5353-9522)までお問合せください。



定期演奏会に来場のJICA東京研修生の皆様とチョン・ミョンフン(2019年7月東京オペラシティ定期)

©上野隆文

～コンサートをお楽しみいただくために～

♪ チケットの座席番号もチェック！

・本日のコンサートは全席指定です。チケットに記載されたお席にご着席ください。

♪ 開演時間もチェック！

・時間に余裕をもってご着席ください。演奏中のご入場は、固くお断りいたします。  
楽章間の入場も楽曲の進行により制限させていただきます。

・曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬようご配慮ください。

♪ 開演前に、お手元のお荷物や電子機器もチェック！

・演奏中の許可のない録音・録画は固くお断りいたします。

・演奏中に、時計やスマートフォン、その他電子機器のアラーム音やディスプレイの光が漏れないよう、電源をお切りいただくか、マナーモードの設定をいま一度ご確認ください。

・動いたときに音の出る衣類やバッグ等は足元に。

・のど飴類は開封時に音が出ないものをご準備ください。咳が出そうな日はあらかじめお手元やお口の中に。

♪ 演奏中に気を付けたいことも同時にご確認ください！

・演奏は最後の余韻まで余さずお楽しみください。早すぎる拍手や声援は他のお客様の鑑賞の妨げとなる場合がございます。

♪ カーテンコールにもマナーあり！？

・全てのプログラムの演奏後、指揮者と演奏者がお客様にステージの上でご挨拶いたします(カーテンコール)。カーテンコールでは、お客様からの拍手や声援が音楽家への最大の賛辞となります。スマートフォンや携帯電話での撮影やSNSへの投稿は、他のお客様の感動の妨げにならぬよう、またプライバシーに充分配慮してお楽しみください。

※開場中・休憩時間・終了後の場内は撮影可能です。ただしステージ上の楽団員や関係者の接写はご遠慮ください。終演時のカーテンコールのみ、ご自身のお席から、スマートフォン・携帯電話でのみ撮影いただけます。前半の終了時(休憩の前)は撮影できません。「フラッシュは使用しない」「他のお客様の顔が映り込まないようにする」など、周囲へのご配慮をお願い申し上げます。

マナーを守ってコンサートをお楽しみください♪

# 東京フィルハーモニー交響楽団 1911年創立 楽団員

Tokyo Philharmonic Since 1911 / Musicians

名誉音楽監督  
Honorary Music Director

チョン・ミョンフン  
Myung-Whun Chung

首席指揮者  
Chief Conductor

アンドレア・バッティストーニ  
Andrea Battistoni

桂冠指揮者  
Conductor Laureate

尾高 忠明  
Tadaaki Otaka

大野 和士  
Kazushi Ono

ダン・エッティンガー  
Dan Ettinger

特別客演指揮者  
Special Guest Conductor

ミハイル・プレトニョフ  
Mikhail Pletnev

アシソエイト・コンダクター  
Associate Conductor

チョン・ミン  
Min Chung

永久名誉指揮者  
Permanent Honorary Conductor

山田 一雄  
Kazuo Yamada

永久楽友・名誉指揮者  
Permanent Member and  
Honorary Conductor

大賀 典雄  
Norio Ohga

コンサートマスター  
Concertmasters

近藤 薫  
Kaoru Kondo

三浦 章宏  
Akihiro Miura

依田 真宣  
Masanobu Yoda

アシスタント  
コンサートマスター  
Assistant concertmaster

坪井 夏美  
Natsumi Tsuboi

第1ヴァイオリン  
First Violins

小池 彩織☆  
Saori Koike

榎原 菜若☆  
Namo Sakakibara

平塚 佳子☆  
Yoshiko Hiratsuka

浅見 善之  
Yoshiyuki Asami

浦田 絵里  
Eri Urata

景澤 恵子  
Keiko Kagesawa

加藤 光  
Hikaru Kato

坂口 正明  
Masaaki Sakaguchi

鈴木 左久  
Saku Suzuki

高田 あきの  
Akino Takada

田中 秀子  
Hideko Tanaka

栃本 三津子  
Mitsuko Tochimoto

中澤 美紀  
Miki Nakazawa

中丸 洋子  
Hiroko Nakamaru

廣澤 育美  
Ikumi Hirotsawa

弘田 聡子  
Satoko Hirota

藤瀬 実沙子  
Misako Fujise

第2ヴァイオリン  
Second Violins

藤村 政芳◎  
Masayoshi Fujimura

宮川 正雪◎  
Masayuki Miyakawa

高瀬 真由子☆  
Mayuko Takase

石原 千草  
Chigusa Ishihara

出原 麻智子  
Machiko Idehara

太田 慶  
Kei Ota

葛西 理恵  
Rie Kasai

佐藤 実江子  
Mieko Sato

本堂 祐香  
Yuuka Honda

山代 裕子  
Yuko Yamashiro

吉田 智子  
Tomoko Yoshida

吉永 安希子  
Akiko Yoshinaga

若井 須和子  
Suwako Wakai

渡邊 みな子  
Minako Watanabe

ヴィオラ  
Violas

小峰 航一◎  
Koichi Komine

須田 祥子◎  
Sachiko Suda

加藤 大輔◎  
Daisuke Kato

今川 結☆  
Yui Imagawa

杉浦 文☆  
Aya Sugiura

伊藤 千絵  
Chie Ito

岡保 文子  
Ayako Okayasu

曾和 万里子  
Mariko Sowa

高橋 映子  
Eiko Takahashi

中嶋 圭輔  
Keisuke Nakajima

蛭海 たづ子  
Tazuko Hirumi

古野 敦子  
Atsuko Furuno

村上 直子  
Naoko Murakami

森田 正治  
Masaharu Morita

チェロ Cellos	コントラバス Contrabasses	オーボエ Oboes	ホルン Horns	トロンボーン Trombones	ハープ Harps
金木 博幸◎ Hiroyuki Kanaki	片岡 夢児◎ Yumeji Kataoka	荒川 文吉◎ Bunkichi Arakawa	齋藤 雄介◎ Yusuke Saito	辻 姫子◎ Himeko Tsuji	梶 彩乃 Ayano Kai
服部 誠◎ Makoto Hattori	黒木 岩寿◎ Iwahisa Kuroki	佐竹 正史◎ Masashi Satake	高橋 臣宜◎ Takanori Takahashi	中西 和泉◎ Izumi Nakanishi	田島 緑 Midori Tajima
渡邊 辰紀◎ Tatsuki Watanabe	小笠原 茅乃 Kayano Ogasawara	芳野 円香◎ Madoka Yoshino	大東 周 Shu Ohigashi	石川 浩 Hiroshi Ishikawa	ライブラリアン Librarian
黒川 実咲☆ Misaki Kurokawa	岡本 義輝 Yoshiteru Okamoto	岡村 彩香 Ayaka Okamura	小椋 陽咲 Hisaki Ogura	五箇 正明 Masaaki Goka	塚本 由香 Yuka Tsukamoto
高麗 正史☆ Masashi Korai	小栗 亮太 Ryota Oguri	杉本 真木 Maki Sugimori	木村 俊介 Shunsuke Kimura	藤田 恵輔 Keisuke Fujita	柳瀬 茉耶 Maya Yanase
石川 剛 Go Ishikawa	熊谷 麻弥 Maya Kumagai	若林 沙弥香 Sayaka Wakabayashi	佐藤 俊輝 Toshiki Sato	山内 正博 Masahiro Yamauchi	
大内 麻央 Mao Ouchi	菅原 政彦 Masahiko Sugawara		田場 英子 Eiko Taba		
太田 徹 Tetsu Ota	田邊 朋美 Tomomi Tanabe	クラリネット Clarinets	塚田 聡 Satoshi Tsukada	テューバ Tubas	ステージマネージャー Stage Managers
菊池 武英 Takehide Kikuchi	中村 元優 Motomasa Nakamura	アレクサンドロ・ ベヴェラリ◎ Alessandro Beverari	豊田 万紀 Maki Toyoda	大塚 哲也 Tetsuya Otsuka	稲岡 宏司 Hiroshi Inaoka
佐々木 良伸 Yoshinobu Sasaki		リー・リーリン◎ Li-Ling Lee	西川 優弥 Yuya Nishikawa	萩野 晋 Shin Ogino	大田 淳志 Atsushi Ota
長谷川 陽子 Yoko Hasegawa	フルート Flutes	黒尾 文恵 Fumie Kuroo	山内 研自 Kenji Yamanouchi		古谷 寛 Hiroshi Furuya
渡邊 文月 Fuzuki Watanabe	神田 勇哉◎ Yuya Kanda	鳥潟 さくら Sakura Torigata		ティンパニ& パーカッション Timpani & Percussion	
	斉藤 和志◎ Kazushi Saito	林 直樹 Naoki Hayashi	トランペット Trumpets	岡部 亮登◎ Ryoto Okabe	
	さかはし 矢波 Yanami Sakahashi		川田 修一◎ Shuichi Kawata	塩田 拓郎◎ Takuro Shiota	
		ファゴット Bassoons	野田 亮◎ Ryo Noda	秋田 孝訓 Takanori Akita	
		河野 星◎ Akari Kono	杉山 眞彦 Masahiko Sugiyama	木村 達志 Tatsushi Kimura	
		チェ・ヨンジン◎ Young-Jin Choe	箕輪 綾子 Ayako Minowa	鷹羽 香緒里 Kaori Takaba	
		廣幡 敦子◎ Atsuko Hirohata		中村 勇輝 Yuki Nakamura	
		井村 裕美 Hiromi Imura		縄田 喜久子 Kikuko Nawata	
		桔川 由美 Yumi Kikkawa		船迫 優子 Yuko Funasako	
		森 純一 Junichi Mori		古谷 はるみ Harumi Furuya	

◎首席奏者  
Principal○副首席奏者  
Assistant Principal☆フオアシュピラー  
Vorspieler

## 東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督にチョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフを擁する。Bunkamuraオーチャードホールなどでの定期演奏会や「午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、テレビ・ラジオ、インターネット等での放送・配信演奏により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として高水準の演奏活動と様々な教育的活動を展開している。海外公演も積極的に行い、これまでに4回のヨーロッパ・ツアー、創立100周年記念ワールド・ツアー、アジアでは2005年に日中韓3か国、2015年・2025年に東京とソウルの2都市で日韓国交正常化50周年・60周年記念コンサートなど多数開催。近年ではヨーロッパや中東からの招聘を受けるなど、国内外から高い評価と注目を集めている。2025年秋には名誉音楽監督チョン・ミョンフンとのヨーロッパ・ツアーを実施、各地で絶賛を博した。2020～21年のコロナ禍における取り組みはMBS『情熱大陸』、NHK BS1『BS1スペシャル 必ずよみがえる～魂のオーケストラ 1年半の闘い～』などのドキュメンタリー番組で取り上げられた。

1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を、愛知県刈谷市と連携協定を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。


### Tokyo Philharmonic

In 2026, the Tokyo Philharmonic celebrates its 115th anniversary as Japan's first symphony orchestra. With about 160 musicians, Tokyo Phil regularly performs both symphonies and operas. Tokyo Phil is proud to have appointed Maestro Myung-Whun Chung, who has been conducting the orchestra since 2001, as Honorary Music Director, Maestro Andrea Battistoni as Chief Conductor, and Maestro Mikhail Pletnev as Special Guest Conductor.

Tokyo Phil has established its world-class reputation through its subscription concert series, regular opera and ballet assignments at the New National Theatre, and a full, ever in-demand musical agenda around Japan and the world, including broadcasting with NHK Broadcasting Corporation, various educational programs, and tours abroad. In the autumn of 2025, the orchestra embarked on a major European tour with its Honorary Music Director, Myung-Whun Chung. The tour was met with outstanding acclaim from audiences and critics alike across the continent, further cementing the orchestra's international reputation.

While Tokyo Phil is a frequent recipient of the ACA National Arts Festival Award in Japan, its recordings have been highly acclaimed internationally, winning the "OPUS KLASSIK 2021" award in the symphonic category (20th-21st century).

Tokyo Phil has partnerships with Bunkamura Orchard Hall, the Bunkyo Ward in Tokyo, Chiba City, Karuizawa Cho in Nagano, and Nagaoka City in Niigata, and also cooperation agreement with Kariya City in Aichi.

Official Website / SNS <https://www.tpo.or.jp/>    



東京フィルWEB

## 役員等・事務局・団友

## 役員等(理事・監事および評議員)

理事長	理事	監事	評議員
三木谷 浩史	浮舟 邦彦	岩崎 守康	伊東 信一郎
	大賀 昭雄	山野 政彦	佐治 信忠
副理事長	大塚 雄二郎		鈴木 啓介
黒柳 徹子	小山田 隆		瀬谷 博道
専務理事	田沼 千秋		
石丸 恭一	玉木 林太郎		
	寺田 琢		
常務理事	遠山 敦子		
工藤 真実	野本 弘文		
	韓 昌祐		
	宮内 義彦		

## 事務局

楽団長	公演事業部	ステージマネージャー	ライブラリアン	広報渉外部	総務 経理
石丸 恭一	市川 悠一	稲岡 宏司	塚本 由香	伊藤 唯	川原 明夫
	岩崎 井織	大田 淳志	柳瀬 茉耶	沖汐 明日香	鈴木 美絵
事務局長	大久保 里香	古谷 寛		鹿又 紀乃	
工藤 真実	大谷 絵梨奈			千木 加寿子	
	佐藤 若菜			星野 友子	
	村尾 真希子			松井 ひさえ	
	吉田 結衣			安田 ひとみ	

## 団友

安藤 栄作	岡部 純	今野 芳雄	高野 和彦	新田 伸雄	松田 朋子
池田 敏美	小樽 敦子	齊藤 匠	高平 純	二宮 純	水鳥 路
磯部 保彦	小山 智子	坂口 和子	高村 千代子	二宮 祐子	湊 貞男
糸井 正博	甲斐沢 俊昭	嵯峨 正雄	竹林 良	野仲 啓之助	宮原 真弓
今井 彰	加藤 明広	嵯峨 美穂子	竹林 陽子	畑中 和子	山本 友宏
井料 和彦	加藤 博文	桜木 弘子	田中 千枝	玻名城 昌子	山屋 房子
岩崎 龍彦	金崎 真由美	笹 翠	田村 武雄	福村 忠雄	吉田 啓義
植木 佳奈	川人 洋二	佐々木 等	津田 好美	藤原 勲	米倉 浩喜
上野 眞行	木村 友博	佐野 恭一	戸坂 恭毅	古野 淳	脇屋 俊介
生方 正好	黒川 正三	清水 真佐子	長池 陽次郎	細川 克己	
大兼久 輝宴	黒沢 誠登	須藤 三千代	長岡 慎	細洞 寛	
大澤 昌生	河野 啓子	瀬尾 勝保	長倉 穰司	本田 詩子	
大和田 皓	近藤 勉	高岩 紀子	新田 清枝	松澤 久美子	

〈発行日〉2026(令和8)年4月19日 〈発行人〉石丸 恭一

〈発行所〉東京フィルハーモニー交響楽団

〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F Tel 03-5353-9521 Fax 03-5353-9523

フランチャイズ・ホール: Bunkamuraオーチャードホール 提携: 千葉市 文京区 軽井沢町 長岡市

〈デザイン〉米田デザイン事務所 〈表紙画〉ハラダチエ 〈本文イラスト〉荒井晴菜 〈編集協力〉ひとま舎

〈印刷〉 劇 欧文印刷株式会社

©Tokyo Philharmonic \*無断転載を禁ず(非売品)



TOKYO PHILHARMONIC  
Afternoon Concerts season 2026-27